

CHOP/THPCOP療法を受けられる患者さんへ

患者ID
氏名

担当医
担当看護師
配布日

	入院:1病日 /	2病日 /	3病日 /	4病日 /	5病日 /	6病日 /	7～9病日 / ～ /	10～13病日:退院 / ～ /	【退院後の生活について】
達成目標	・治療について理解できる ・転倒予防について理解できる	・嘔吐がない ・便秘がない						・退院指導の内容を理解できる	・入院生活で下肢の筋力が低下していますので、歩行時はゆっくり動き、転倒に注意してください ・治療後3週目以降より、めまいやふらつきなどの症状が出現することがあります。体力も低下していますので、無理せず、ゆっくりとした生活を心がけてください
			・副作用(発熱、嘔気・嘔吐、食欲不振、便秘・下痢、口内炎、骨髄抑制、脱毛)について理解できる ・症状出現時は医療者に伝えることができる			・38.0度以上の発熱がない ・心窩部に不快感がない ・息苦しさがない			
内服	・薬剤師が、持参薬および服薬状況について確認します 	・吐き気止めを内服します(3日間)							以下の症状がある時はご連絡ください ・37.5度以上の発熱 ・風邪症状 ・食事や水分が摂れない ・息苦しい
			・医師の指示後、プレドニゾンの内服を開始します(4日間) 						
注射		・点滴をします 	・医師の指示後、点滴を抜きます						
検査	・身長・体重測定 	・体重測定(毎日)							
食事	・制限はありません 	【緊急連絡先】 ・平日時間内(8:30～17:00) 内科外来 :0985-85-9883							
活動・安静	・制限はありません								
清潔	・シャワー浴ができます 	・土日・祝日・時間外 5階東病棟 :0985-85-1789							
説明	・入院オリエンテーションを行います ・医師が治療の説明をします ・薬剤師が、資料を用いて治療(薬剤)の説明をします ・本用紙を用いて、治療スケジュールについて説明します ・転倒・転落予防について説明します ・副作用(脱毛)の対策について説明します						・「がん薬物療法を受けられる患者さんへ」のパンフレットを用いて、退院後の生活について説明します		
					・外来化学療法室のオリエンテーションビデオを視聴できます ・今後、外来でがん薬物療法を受けられる患者さんは、外来化学療法室の見学が可能ですので、看護師にお声掛けください				
その他	・同意書は職員にお渡しください	・点滴の薬剤が血管の外に漏れると、その部位の皮膚に炎症が起こることがあります。点滴が入っているところに痛みや発赤、腫れがある場合は、ナースコールでお知らせください 							
		・抗がん薬投与終了から2日間は、尿や便に抗がん薬が含まれます。排泄時、尿・便の飛散により、他の方々のお身体にも影響を及ぼす可能性があるため、男性は座って排尿してください。排泄後は、水を2回流してください							
		・嘔気や下痢などの症状があればお薬を使用しますので、我慢せずにお知らせください ・37.5℃以上の発熱を認めた時には抗菌薬の投与を行いますので、すぐにお知らせください ・食欲不振時には管理栄養士と相談しながら食べやすい食事を提供しますので、お知らせください ・便秘を起こしやすい治療のため治療(点滴投与)の翌日以降、排便がないときにはお薬を使用しますので、お知らせください							

診療計画、入院期間は現時点での予定です。今後、状態の変化によって変更されることがあります。不明な点がありましたらいつでもお尋ねください。